



Panda杯

# 全日本青年作文 コンクール 2021

作文テーマ

@Japan  
わたしと中国

20名を  
中国研修旅行に  
ご招待

応募期間 2021年5月6日(木)~9月3日(金) ※当日必着

応募資格	16~35歳の日本人(日本在住者に限る) ※対象年齢外の方の応募も大歓迎です(審査対象外となります)。	
形式	自由(ただし詩歌は対象外)	体裁 横書き、Wordの文書ファイル ※手書きの場合は400字詰原稿用紙(片面)
文字数	日本語で1600文字以内。本文および作文テーマとは別に文頭に10字前後のタイトルをつけてください。	
応募方法	①作文 ②「Panda杯 全日本青年作文コンクール2021」応募フォーマット を下記の送付先にメール添付にて送付してください。 ※応募フォーマットは公式webサイト( <a href="http://www.peopleschina.com">http://www.peopleschina.com</a> )にある「Panda杯全日本青年作文コンクール」ボタンをクリック)からダウンロードし、必要事項をご記入ください。 ※学校単位でご応募いただく場合は、団体応募専用フォーマットをお送りいたしますので、下記問合せ先までご連絡ください。 ※メール添付による応募が難しい方は、下記の送付先に郵送してください。	
応募作品の送付先・問合せ先	人民中国雑誌社東京支局 応募係 Email: panda@peopleschina-tokyo.com Tel: 03-3951-6908 〒165-0023 東京都中野区江原町1-46-15	
審査結果	2021年10月12日(火)、主催者および協力メディアの各媒体で発表。10月27日(水)、入賞作品発表。受賞者には、10月15日(金)までにメールで連絡。	

表彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>●優秀賞(10名) ..... 中国研修旅行招待(2021年11月下旬/8日間の予定)「人民中国」誌に作品掲載、「人民中国」誌3年間贈呈</li> <li>●入選(10名) ..... 中国研修旅行招待(2021年11月下旬/8日間の予定)「人民中国」誌2年間贈呈</li> <li>●佳作(35名) ..... 図書券3,000円「人民中国」誌1年間贈呈</li> <li>●団体賞(3校) ..... 受賞校の代表者を中国駐日大使館で開催される授賞式にご招待</li> <li>●参加賞(応募者全員) ..... 「人民中国」誌3か月間贈呈</li> </ul>	優秀賞、入選の中から欠員が出た場合、佳作受賞者の方にも訪中のチャンスがあります
----	--	---

主催	人民中国雑誌社、中華人民共和国駐日本国大使館、(公財)日本科学協会	後援	中国国際出版グループ、中国日本友好協会、(公社)日本中国友好協会、(公財)日中友好会館
特別協賛	日本財団 THE NIPPON BUDEN FOUNDATION、全日本空輸株式会社 ANA		
協力団体	中国駐東京観光代表処、中国文化センター、(公財)国際文化フォーラム、日本財団学生ボランティアセンター、認定NPO法人東京都日中友好協会、日中言語文化教育推進会、日中学院、(一社)日中協会、HSK日本実施委員会、(一財)日本中国語検定協会		
協力メディア	毎日新聞社、中国青年報、新華網、中国網、東方網、(株)大富、東方新報 他		
運営協力団体	Panda杯運営実行委員会		

Panda杯2021 検索 検索してね!

中国研修旅行の実施について 新型コロナウイルスの流行が収束していない場合、中国研修旅行の実施を延期いたします。





Panda杯

って何?

# 全日本青年作文コンクール

今年で8年目を迎える「Panda杯全日本青年作文コンクール」。

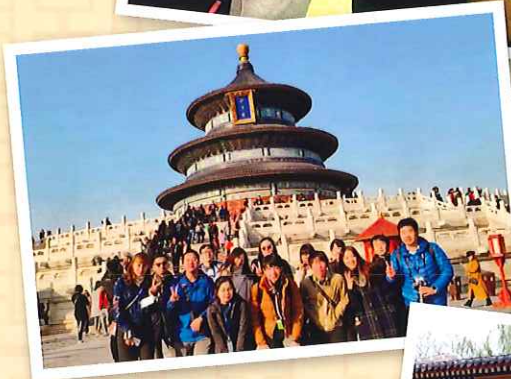
テーマは「**@Japan わたしと中国**」です。

普段感じている中国に対する想いやエピソードなどを自由に綴って、あなたの経験や考えを発信してみませんか?

このコンクールが、中国を深く理解し、お互いに尊重し合える中日関係を築いていくきっかけになることを期待しています。

## パンダ杯作文コンクール参加の醍醐味

- 上位受賞者を全員、中国駐日大使館で開かれる表彰式へご招待
- 上位受賞者20名は、8日間の中国研修旅行へ無料ご招待
- 中国研修旅行には、中国外文局での授賞式や晩餐会、地方訪問など、普通の観光では体験できないことが盛りだくさん
- 研修旅行では、中国語が話せなくても全然OK! もちろん、中国語学習者の人には、自分の中国語能力を試すチャンスもいっぱい



### 審査員 (五十音順)

- 王 衆一 人民中国雑誌社 総編集長  
 西園寺 一晃 東日本国際大学 客員教授  
 徐 一平 北京外国語大学 教授・中国日語教学研究会 名誉会長  
 星屋 秀幸 森ビル株式会社 顧問  
 葉 言材 日中言語文化教育推進会 幹事長

### 注意事項

- (1) 応募作品の著作権は、応募者に帰属します。但し、受賞作品を発表、出版する権利は、主催者に帰属します。
- (2) 応募原稿は、返却しません。
- (3) 応募作品は、未発表のものに限ります。また、本コンクールの受賞作品を他のコンクールに応募することはできません。
- (4) 募集要領(応募期間、文字数、応募方法など)に則していない作品は、審査対象外となる場合があります。

### 個人情報の取り扱い

応募フォーマットに記載された情報は、次のような目的で利用します。

- (1) 応募者の個人情報について、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。応募者の同意なく、第三者に開示することはいたしません。ただし、本コンクール運営側が本業務を委託する業者等に必要な情報を開示する場合があります。
- (2) 受賞者の氏名・学校名等の情報および作品は、主催団体HP、その他の広告資料や協力メディアに掲載されることがあります。
- (3) 応募フォーマットに記入された連絡先に、アンケート等をお送りすることがあります。
- (4) 本コンクールの表彰式や訪中研修旅行で撮影された動画や写真は主催団体HP等で掲載されることがあります。

### 過去の受賞作品はこちらから



2020Panda杯



2019Panda杯



2018Panda杯

Facebookや人民中国Twitter@PeopleChinaでも情報発信しています!



<https://www.facebook.com/sakubunpandakun>



@PeopleChina

